

令和元年第6回南知多町議会定例会

一般質問一覧表

令和元年12月

質問順位	質問議員	質問内容
1	服部光男	1 わかりやすい避難指示に 2 海っ子バス路線変更について問う
2	榎戸陵友	1 地球温暖化対策の取り組みについて 2 河川の災害対策について
3	内田 保	1 介護認定者の障害者控除の認定について 2 南知多町の学校教育の条件整備のために 3 今後の学校部活動の考え方について
4	石垣菊蔵	1 予防接種の自己負担の支援と額の統一を

# Q 「学校部活動は、必ずしも教師が担う必要のない業務」であることの説明を

## A 保護者に説明し、理解いただくことは必要



内田 保議員

**介護認定者の障害者控除の認定について**

**問** 武豊町等のようにすべての要介護認定者に「障害者控除対象者認定書」を送付する仕組みにしないのはなぜか。

**答** 田中厚生部長  
必ずしもすべての方が申告に必要がないことから、前年度認定書を発行した方に対して送付している。

**問** 今後も自動的に個別通知をしないと考えるか。

**答** 田中厚生部長  
要介護・要支援認定等結果通知書に、制度について周知を図っている。また、広報やホームページにおいても、必要な方が障害者控除を受けられるよう努めていく。

**南知多町の学校教育の条件整備のために**

**問** 保護者や他校との連絡、相談のために電

話の通話回線を2回線以上に改善すべきではないか。

**答** 山下教育部長  
平成30年度までにファックス回線との共有を含めて2回線の確保を進めたことにより、ファックスを使用していなければ電話を2回線分利用できる。また使用頻度は少ないので増設は考えていない。

**問** 各島の教職員の負担を減らすために、篠島の小・中学校に各1台ずつ、日間賀島の小・中学校どちらかにあと1台、軽自動車の公用車を配置する必要はないか。

**答** 山下教育部長  
現在、篠島には各学校2台、日間賀島には小・中学校で1台と原付バイクが小・中学校に各1台あり、公用車は足りていると考えるので、増加は考えていない。

**今後の学校部活動の考え方について**

**問** 小学校部活動は、半田市等のように、社会教育充実を基本として縮小・廃止に向けて準備すべきと考えるがどうか。

**答** 山下教育部長  
小学校の部活動を縮小・廃止した場合、児童の体力作りや金管バンド等の文化活動の場が確保できない。社会教育の充実が確保された段階で検討すべき将来の課題である。

**問** 中学校部活動は教育課程になく、社会教育に移行させる考えのもと、文科省通知「必ずしも教師が担う必要のない業務」であることを基本にした学校運営と社会教育の充実に向けた施策を進めるべきと考えるがどうか。

**答** 山下教育部長  
中学校の部活動は、教育課程外の活動ではあ

るものの、学校教育活動の一環として、大きな意義や役割を果たしている。一方、働き方改革の実現のためには、これまで学校が果たしてきた役割も踏まえ、専門職員、指導員、地域の人材の活用、高校や大学との連携などの運営の工夫も必要と考えている。

**問** 教師の働き方が見直しも教師が担う必要のない業務」であることを保護者にも理解を求めるときと考えるがどうか。

**答** 山下教育部長  
学校部活動は、学校教育の一環として教育課程との関連を図りながら実施するもので、その教育的意義は高いと認識しており、学校部活動を社会教育に移行することは、現在考えていない。顧問の負担軽減について保護者に理解いただくことは必要である。